**中教研養護部会のあゆみ**

徳島県中教研養護部会副会長　　**松　田　德　惠**

　東日本大震災を機に学校における危機管理体制が見直され，危機管理における養護教諭の役割は一層重要になっています。さらに，アレルギー疾患や感染症対策，中学校では保健室登校（別室登校）の増加など，社会の変化とともに子ども達の健康課題も多様化深刻化しています。このように近年の子ども達がおかれている様々な健康課題に適切に対応し役割を果たすためにも，養護教諭の専門性を高め，より一層資質の向上を目指して研修を深めて行く必要があります。

　そこで，本年度の研究主題を昨年に引き続き，「生涯にわたり，心身の健康をはぐくみ，進んで自己管理を行う生徒の育成をめざして」を研究主題に研修を進めてきました。

●５月16日（水）中教研理事会（工業技術ｾﾝﾀｰ）

　平成23年度の事業報告と会計報告，平成24年度の事業，予算案，研修計画，養護教諭協会総会，県総体救護等について協議しました。

●５月22日（火）　中教研養護部会総会

　　　　　　　　　　　　（徳島県総合教育センター）

　前年度の事業報告，決算報告等理事会で協議された内容について全ての原案が承認されました。本年度会長に板野中学校の瀬尾裕之校長先生にお願いし，会員91名のスタートとなりました。

●７月８日 (日)～26日（木）　県中学総体救護

●８月４日（土）～５日（日） 四国総体救護

●７月26日（木）養護教諭研究大会

（あわぎんホール）

　三好市三野中学校の武田美恵子先生が「学校・家庭・地域が連携した生活習慣確率の取組」と題して研究発表されました。

三野町内の幼児・児童・生徒が抱えている健康問題や生活習慣について，三野町学校保健委員会を開催し共通理解を図り,連携して取り組んでいました。また，校内生徒保健委員会を通して生活習慣確率につながる情報を発信するとともに，家庭や地域・関係機関と連携を図り，生活アンケートの実施，「簡単朝食レシピ」の紹介，「朝食レシピコンテスト2011」の開催などを行った実践報告がありました。

●８月６日（月）中学校養護部会夏季研修会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（教育会館）

午前中は，「中学生のスポーツ障害」と題して，徳島大学病院整形外科講師　松浦哲也先生の講演がありました。スポーツ外傷とスポーツ障害の違い，損傷されやすい部位の年齢別相違，成長期に多いスポーツ障害等について説明していただき，その後，予防法及び外傷時の応急処置について，ていねいでわかりやすいご指導をいただきました。

午後は，日本赤十字徳島県支部の３名から2011年11月に発表されたＪＲＣ（日本蘇生協議会）ガイドラインに基づいて，変更された内容について講義があり，その後，グループに分かれて心肺蘇生とＡＥＤの実技を行いました．大変有意義な研修となりました。

●８月20日（月）　中教研理事会

　　　　　　　　　　　　　　（工業技術センター）

　養護教諭研究大会及び夏季研修会の反省，総体救護の反省等について協議し，午後からは小中合同で養護教諭の執務について協議しました。

●12月25日（火）中教研理事会（工業技術センター）

　各郡市研修会の報告，実践事例集の作成等について協議を行いました。

●2月26日（火）中教研理事会（工業技術ｾﾝﾀｰ）

　本年度の反省と25年度の計画について協議しました。

会員の皆様のご支援とご協力，ご指導くださいました県教育委員会の先生方，部会長の瀬尾裕之先生をはじめ郡市係校長先生に心からお礼申し上げます。